

研究会備忘録

47

研究グループ	効率性研究グループ	しくみ研究グループ
日時	平成20年5月22日(水)16:00~19:00	
会場	本館311会議室	
出席者	岩下、團野、小河、前田、山下、大道、佐藤 小河	
内 容		
テ ー マ	コ メ ン ト	
プレゼン資料の内容 について	<p>資料はA3両面印刷で二つ折り程度とする。</p> <p>3項目を提示し、説明を行う。</p> <p>なぜ「道州制」導入が必要なのか？</p> <p>各論(まどかさん一家をモデル家族として例示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て → 地域での見守り、育成に関連する ・ 教育 → ・ 納税 <p>まとめ</p> <p>納税のしくみについて(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎自治体が行う事業の中から、納税者自身が納税額の1割程度を特定の事業へ充当できるようにする。 ・ 特定事業については、選択肢を設けてその中から選ぶようにする。 ・ フルコスト事業リストから自分が投資して欲しい、力を入れて欲しい事業を選択する。 ・ コミュニティ納税・・・納税額の1割程度を自分の住んでいるコミュニティへ納税する。納められた税金はその地域のための事業に充当することができる。 ・ NPO、ボランティア団体への活動支援、寄付制度・・・納税額の1割程度をNPOなどへ寄付することができる。またその額を納税額から控除して納付できるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>意思ある納税</p> <p>納税者自身の意思を反映できるしくみをつくる</p> <p>基礎自治体の自主財源が増える</p> </div>	

	<p>保育所設置基準の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国一律の設置基準を見直し、市町村でその地域のニーズに合った基準を作れるようにする ・ 保育ママ・・・保育士の資格をもっているが現在働いていない地域に埋もれた人材を発掘し、保育の機会の拡大を図る ・ 認定こども園 ・ 企業内保育所（託児所）設置の支援・・・企業の人も地域の人も利用可能な施設を設ける（例）サティなど ・ 待機児童の解消につながる可能性あり <p>高齢者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者移送手段・・・現在は、有償ではできないなどの規制あり ・ ボランティア団体（草刈隊、子ども見守り隊、昔遊び隊など） ・ 集団農園・・・学校給食に利用（地産地消）、地域で販売 ・ 食の安全、高齢者の生きがい、病気予防、健康維持につながる可能性あり
<p>次回会議の日程について</p>	<p>5月28日（水）開催予定</p>